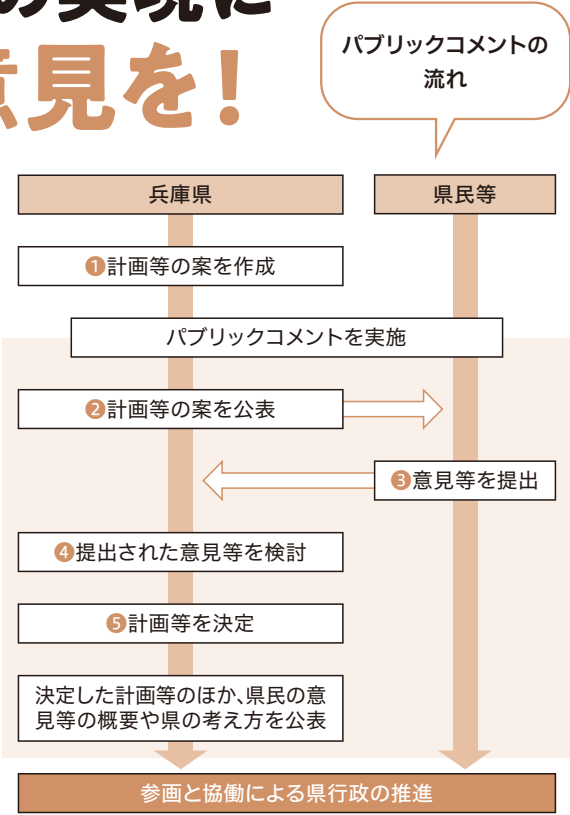


より良い政策の実現に あなたの意見を！

県では計画や条例などの政策を制定する前に、皆さんから幅広く意見を募集し、内容に反映させる「パブリックコメント」を実施しています。意見募集中の案件を県ホームページで公開し、意見書はEメールや郵送、ファクスで受け付けています。生活者の視点に立った政策づくりに向け、ぜひ意見を寄せてください。
(県県民躍動課)

県県民躍動課
078-362-4000
078-362-3908



稲美町にある県内最古のため池、天満大池は希少な水生植物アサザの自生地です。地元住民はアサザの保護・育成に取り組んでおり、9月28日⑩には活動の普及啓発を目的に「アサザまつり」を開催します。アサザの解説や水生植物の展示をはじめ、缶バッジ作りなど子どもから大人まで楽しめます。(東播磨県民局地域振興課)

アサザまつり
⑩ 9月28日⑩ 10時～13時
所 天満大池(稲美町六分一1179-1)
問 東播磨県民局地域振興課
☎ 079-421-9063 ☎ 079-424-9977



詳しくは
こちら



鮮やかな黄色の花を咲かせるアサザ。兵庫県レッドデータブックでは絶滅の危険性が極めて高いBランクに指定されています。

希少植物に
触れよう

高校生が井のミニチュアで 地元グルメをPR

県立篠山産業高校の機械研究部では丹波篠山市から依頼を受け、「篠山まるごと井」の注文客にプレゼントする井のミニチュアとロゴ入りキーホルダーを製作しています。ミニチュアは3Dプリンターで直径2.5cmの器を造形し、米や具はシリコン型を使って樹脂粘土で成形。米の型は運動場の砂利で凹凸をつけて米粒を表現するなど、随所に部員たちの工夫が光ります。キーホルダーはアクリル板を重ね合わせレーザー加工で仕上げます。自分たちの技術や知識を地域貢献に生かせることにやりがいを感じ、精力的に作業に励んでいます。(県立篠山産業高校教諭 中尾義則さん)



部長の大垣倅太さん(中)と副部長の泉一樹さんの造形作業を見守る顧問の中尾さん。

篠山まるごと井とは
丹波篠山市産の米や肉、野菜を使うというルールにのっとり、市内11の飲食店がオリジナルの井を提供しています。
問 丹波篠山市商工観光課
☎ 079-552-6907
☎ 079-556-7021



井のミニチュアは3種類。ストラップとピンバッジの2タイプあります。

実物大！

H/ART
H/ARTのロゴマーク。

県内最大の美術公募展「2025県展」の作品を9月8日⑩から募集します。1962(昭和37)年の開始以来、若手芸術家の登竜門として知られ、昨年まで夏に原田の森ギャラリーで開催していましたが、62回目となる今年を新たなスタートと位置付け、新愛称「H/ART」の下、11月15日④～30日⑩に県立美術館ギャラリーで開催します。(県立美術館 県展実行委員会)

作品の応募について
⑩ 県内在住・在勤・在学の満15歳以上(中学生を除く)
◆部門＝絵画・彫刻・立体・工芸・書・写真・デザイン
※ 一般4,000円、大学院・大学・短大・高専・専修学校生1,000円、高校生500円
④ ⑩ 9月8日⑩～10月1日⑩に④で県立美術館へ
☎ 078-262-0907 ☎ 078-262-0903



新愛称は
「H/ART」
県展の作品募集